

## 応用生物学科

## プレゼンテーション

対象	2年次	開講期	前期	区分	選	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	森内 寛			実務 経験	無	職種					

## 授業概要

様々な場面で必要とされるプレゼンテーション能力を磨き、伝えたい内容を正確に相手に伝える方法を理解することを目的とする。1年次初めより各実習で求められるレポートや、インターンシップ、さらには他学科や学外の企業などとも連携して行うプロジェクト活動などで必要とされる表現能力を磨く。

## 到達目標

就職活動に必要なマナー、コミュニケーションスキルを身につける。身につけた能力を就職活動や進学試験に生かせるようにする。パワーポイントや指定されたフォーマットでの文章・図表を用いてまとめ正しく表現できるようにする。

## 授業方法

表現することを重点を置き、様々な形での発表を中心に進める。また発表する前にしっかりと内容をまとめる時間をとると共に、まとめるポイントを解説することによりスムーズな発表ができるようとする。開講時期では進学活動や就職活動もあるため、それらのシチュエーションでも活用できる事を念頭に置きながら展開する。

## 成績評価方法

課題や授業内に行われる発表、積極的な授業の参加度など総合的に判断し評価する。

## 履修上の注意

キャリアサポートブックやB検の教科書を利用しながら各項目について学ぶ。服装、礼儀作法、電話のかけ方などはロールプレイングにて身につける。授業と同時進行で就職活動・進学試験が進むので、授業内容をしっかりと身につけることが結果に直結する。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

## 教科書教材

ビジネス能力検定3級テキストキャリアサポートブック

回数	授業計画
第1回	自己分析（ジョハリの窓など様々な手法を用いて自己分析を行う事で自己の理解を深める）
第2回	表現方法（深めた理解を表現する形に取りまとめ、実際に表現ができるようになる）
第3回	グループワーク1（表現した内容をグループワークの形で振返り、より効果的な表現ができるようになる）

## プレゼンテーション

第4回	私の履歴書作成（履歴書を作成し自分の強みや弱みを理解し、ポジティブに表現ができるようになる）
第5回	面接（面接の形態をシミュレーションし自分の考えを口頭にて表現できるようになる）
第6回	グループワーク2（表現した内容をグループワークの形で振返り、より効果的な表現ができるようになる）
第7回	レポート発表（実験やキャリアデザインのレポートを作成し正しく相手に内容を伝えられるようになる）
第8回	グループワーク3（表現した内容をグループワークの形で振返り、より効果的な表現ができるようになる）